

外国人市民の増加は越前市を人口減少・少子化から救うのか

福井県立武生高等学校

要旨

現在の越前市には多種多様な数多くの外国人が暮らしている。彼らが越前市の課題である人口減少・少子化を解決するための大きなカギとなると考えた私は、越前市に住む外国人の数の推移と越前市の人口の増減率の推移、年少人口(0歳~14歳)の推移を折れ線グラフに表し、相関性を調査した。結果として人口減少と外国人人口は相関性があり、年少人口と外国人人口は相関性が無かった。このことから私は収入を得るために来日したものの家庭を持っていない外国人が越前市には多いのではないかと考察した。そして、外国人が家庭を持てるような、子育てをしやすいような環境作りが必要であると結論づけた。

1 はじめに

この研究を進めようと思ったきっかけは、私が中学生だった頃の調べ学習である。それは私の住む越前市の課題を調査するというものだった。そこで私は人口減少・少子化という課題に着目し、越前市で増加している外国人市民がそれらの課題の解決に大きく関わってくるのではないかとという仮説を立てた。

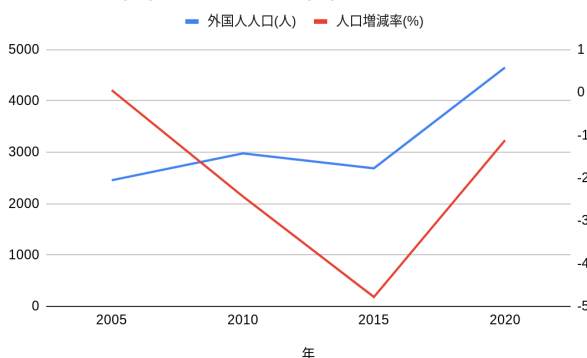
2 検証方法

越前市に住む外国人の数の推移と越前市の人口の増減率の推移、年少人口(0歳~14歳)の推移をインターネットで調べ、相関関係を調査し、それらの有無をもとに外国人が越前市の人口減少・少子高齢化に影響を与えるのか、現在の細かい越前市の課題を明らかにし、対策を考察する。

3 結果

外国人人口と人口増減率の推移をグラフに表すと、次のようになる。

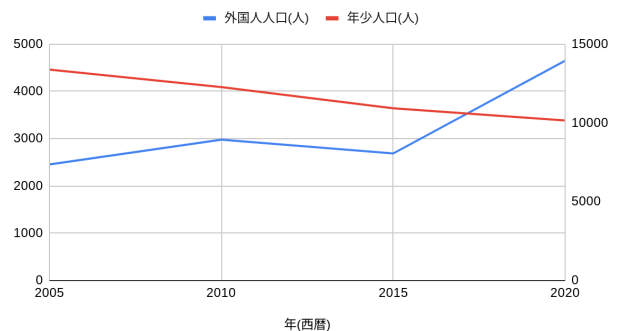
外国人人口(人) と 人口増減率(%)



出典「令和2年度国勢調査の概要」(越前市役所)
「グラフで見る越前市の外国人人口は多い？ 少ない？ (推移グラフと比較)」(graphtochart.com)
このグラフから外国人人口と人口増減率はわずかながら相関性はあるといえる。

また、外国人人口と年少人口(0歳~14歳)の推移をグラフに表すと次のようになる。

外国人人口(人) と 年少人口(人)



出典「グラフで見る越前市の外国人人口は多い？ 少ない？ (推移グラフと比較)」(graphtochart.com)

このグラフから、外国人人口と年少人口には相関関係はないと言える。

4 考察

外国人人口と人口増減率のグラフの結果から、外国人が越前市の人口の増加に影響を少なからず与えていることは言えるだろう。しかし、外国人人口と年少人口のグラフから、外国人が越前市の年少人口に対して影響を与えているとは言えない。これは、外国人が日本に住む理由が関係していると私は考えている。外国人が日本に移住する理由として収入とキャリアを求めてというのがあげられる。実際越前市の企業には、日系ブラジル人が多く働く企業も存在する。(

<https://corporate.murata.com/ja-jp/group/fukuimurata/activity>より)

一般的に家庭を持つには収入が必要だ。その収入を稼ぎに来ているということは家庭、子供を持たない外国人市民がまだ多いのではないかと私は考える。

5 結論

現在、越前市では人口が減る一方、外国人市民は増加している。外国人市民は越前市の人口に良い影響を与えているといえる。やはり、外国人を受け入れ、地域を活性化していくことがこれからも必要だろう。そして、外国人が子育てしやすいような、家庭を持てるような環境を作っていくことも大事である。

6 今後の展望

今回の研究で越前市と外国人の密接な関わりが分かった。これからは、外国人がより越前市に住みやすい環境について考えたいと思う。また、越前市に貢献したい気持ちがより一層強くなった。

参考文献

越前市役所「令和二年国勢調査結果の概要」

https://www.city.echizen.lg.jp/office/030/021/tokei/r2kokucho_d/fil/R2kokuchokekka.pdf

graphtochart.com「グラフで見る越前市の外国人人口は多い？ 少ない？ (推移グラフと比較)」

<https://graphtochart.com/japan/echizen-shi-foreigners-total.php>

福井村田製作所「地域とのつながり」

<https://corporate.murata.com/ja-jp/group/fukuimurata/activity>